

みどり 内田^{うちだ} 麟太郎^{りんたろう}

みどり まみどり

こいみどり

はるののやまは

よりどりみどり

みどりのことり

みどりにかくれ

さがせど さがせど

こえばかり

みどり 内田^{うちだ} 麟太郎^{りんたろう}

みどり

こいみどり

はるの

は

よりどりみどり

みどりの

みどりに かくれ

さがせど さがせど

ばかり

ことば あそ
言葉で遊ぼう

おの みつやす
小野 恭靖

みなさんは、しりとりや早口言葉で遊んだことがありますか。これらは、古くから多くの人に親しまれている言葉遊びです。言葉遊びには、ほかにどのようなものがあるのでしょうか。また、どのような楽しさがあるのでしょうか。

にた音や同じ音の言葉を使って文を作るのが、しやれです。たとえば、「ふとんがふつとんだ。」「イクラはいくらだ。」がそうです。しやれは、「ふとん」と「ふつとんだ」や、食べ物「イラク」と数やねだんをたずねる「いくら」のように、にた音や同じ音の言葉を使って作られます。言葉には、にた音や同じ音であっても、意味がちがうものがあります。しやれには、言葉のもつ音と意味とを組み合わせるという楽しさがあるのです。

上から読んでも下から読んでも同じになる言葉や文が、回文です。回文には、「きつつき」や「しんぶんし」のような短い言葉もあれば、「わたしたわしたわ。」のように長い文のものもあります。回文になっていない言葉や文を見つけたら、自分で作ったりする楽しさがあります。回文は、長くなればなるほど、作るのがむずかしくなりますが、できたときのうれしさも大きくなります。

言葉を作っている文字の順番を並べかえて、べつの言葉を作るのが、アナグラムです。たとえば、「とけい」をならべかえると、「けいと」という言葉ができますし、「くつみがき」をならべかえると、「実がつく木」というひとまとまりの言葉ができます。アナグラムには、元の言葉とは全くちがう意味の言葉を作る楽しさがあるのです。

このように、言葉遊びにはいろいろあり、それぞれに楽しさがあります。言葉遊びをするには、とくべつなどうぐや、広い場所はいりません。ふだん使っている言葉だけで、楽しい時間をすごすことができるのです。人々は、昔から言葉遊びを通して、言葉のおもしろさにふれてきました。あなたも、言葉遊びを楽しんでみましょう。

ことば あそ
言葉で遊ぼう

おの みつやす
小野 恭靖

みなさんは、

--	--	--	--

はやくちことば あそ
や早口言葉で遊んだことがありますか。これらは、古くから多く

ひと した
の人に親しまれている言葉遊びです。言葉遊びには、ほかにどのようなものがあるのでしょうか。

また、どのような楽しさがあるのでしょうか。

おと おな おん おん ことば つか ぶん つく
にた音や同じ音の言葉を使って文を作るのが、

--	--	--

です。たとえば、「ふとんがふつとん

だ。」「イクラはいくらだ。」がそうです。しやれは、「ふとん」と「ふつとんだ」や、食べ物た ものの「イラク」

かず
と数やねだんをたずねる「いくら」のように、

--	--

おん おな おん ことば つか つく
音や同じ音の言葉を使って作られます。言

5

ば
葉には、にた音や同じ音であっても、意味がちがうものがあります。しやれには、言葉のもつ音と

い み く あ
意味とを組み合わせるという楽しさがあるのです。

うえ よ した よ
上から読んでも下から読んでも

--	--

ことば ぶん かいぶん かいぶん
になる言葉や文が、回文です。回文には、「きつつき」

や「しんぶんし」のような短い言葉もあれば、「

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

」。

なが ぶん
のように長い文のものもあります。回文になっている言葉や文を見つけたたり、自分で作ったりする

たの
楽しさがあります。回文は、長くなればなるほど、作るのがむずかしくなりますが、できたときの

うれしさも大きくなります。おお

言葉を作っている文字の順番を並べかえて、べつの言葉を作るのが、アナグラムです。たとえば、

「とけい」をならべかえると、「

ると、「実がつく木」というひとまとまりの言葉ができます。アナグラムには、元の言葉とは全くち

がう意味の言葉を作る楽しさがあるのです。

このように、言葉選びにはいろいろあり、それぞれに楽しさがあります。言葉遊びをするには、

とくべつなどうぐや、広い場所はいりません。ふだん使っている言葉だけで、楽しい時間をすごす

ことができるのです。人々は、昔から言葉遊びを通して、言葉の

--	--	--	--	--

にふれて

きました。あなたも、言葉遊びを楽しんでみましょう。